

## 2019年度下期および2020年度上期 中部ケーブルネットワーク川辺支局 第19回放送番組審議会（議事概要）

第19回川辺支局（旧美濃加茂局エリア）放送番組審議会は、12月24日（木）岐阜局3階の会議室において、8人中、7人（欠席委員の代理で一人出席）の委員が出席して開かれた。

議事に先立ち、岐阜局長の宮腰から開会の挨拶後、2020年度の川辺支局エリア（美濃加茂市を含む）における加入状況等の説明を行った。

自主制作番組の内容検討では、各エリアの行政番組「HOT エリアみのかも」「CCNetやおつ」「めざまししらかわ」「キャッチ！かわべ」および地域情報番組「ウィークリーみのかも」を視聴して、意見交換を行った。

1. 日時：2020年12月24日（木）午後2時～午後3時30分
2. 場所：岐阜局 3階 A・B会議室

### 3. 出席者

（出席委員）

会長	佐光 博司	（美濃加茂商工会議所 専務理事）
委員	高田 明	（美濃加茂市経営企画部 秘書広報課長）
	後藤 道昭	（八百津町商工会 事務局長）
	石井 寿人	（八百津町役場 総務課長）
	小木曾 誠二	（川辺町商工会 事務局長）
	小池 謙多郎	（白川町商工会 事務局長）
	長尾 弘巳	（白川町役場 企画課長）
代理	奥村 竜紀	（川辺町役場 総務課）

（事務局）

宮腰 浩一	（岐阜局 局長）
江黒 雅文	（岐阜局 副局長）
片山 誠司	（岐阜局 制作グループ長）
野原 功史	（岐阜局 川辺支局長）

### 4. 議事

- ①会長挨拶
- ②自主制作番組の内容検討

【2019年度下期審議対象番組】

・美濃加茂市行政番組「HOTエリアみのかも」

企画「救急医療の危機」

内容：年々増加している加茂消防組合への救急依頼件数。美濃加茂市における救急医療の現状と地域の救急医療体制を維持するための救急車や救急医療機関の利用について特集した。また、救急医療を行っている病院の医師の話をつなぎ交ぜ、救急医療の取り組みを紹介した。

2020年1月20日（月）～1月26日（日）放送

（主な発言）

- 救急医療の現状を知ってもらうためにメディアの役割が重要であると感じた。
- 企画の着眼点が良い。テロップが見やすかった。
- 医療の説明がされており、ドキュメンタリー的な話題で良かった。
- わかりやすく見やすかった。今後も、このような情報を地域住民に発信してほしい。

（事務局）

- 今後も、美濃加茂市の現状を踏まえた番組を企画・制作を行う。

・八百津町行政番組「CCNetやおつ」

まちの話題「リトアニア共和国大統領八百津を訪問」

内容：天皇即位礼正殿の儀の出席の機会に、リトアニア共和国のギターナス・ナウセーダ大統領らが八百津町を訪問（10月24日）。人道の丘シンボルモニュメント前で歓迎セレモニーを行った。

セレモニーでは、来町を記念して作られた「記念石板」の除幕披露や八百津東部中、久田見小、八百津小の子どもたちによる歓迎の合唱、演奏の披露があった。

2019年11月18日（月）放送

（主な発言）

- 地域の誇りに繋がる番組は大変いいテーマであった。
- インタビュー映像の左下側に交流の映像が同時に流れており、楽しめた。
- リトアニアの紹介や八百津町との歴史的な背景を入れるとよりわかりやすい。

（事務局）

- できる範囲で視聴者に伝わる情報を追加し、番組制作を行っていく。

・白川町行政情報番組“めざまししらかわ”

まちの話題「白川中学校 ダンスコンクール全国大会で優勝！」

内容：白川中学校3年生が、昨年12月に行われた「全国リズムダンスふれあいコンクール」に出場し、文部科学大臣賞を受賞しました。

番組では、チームの中心となって練習をおこなった生徒たちや先生のインタビューのほか、本番の映像をお見せします。

2020年2月3日（月）放送

（主な発言）

- 地元の子供達の元気な姿を紹介されている所良かった。こういった番組が住民に求められていると感じる。
- 生徒の表情に好感を持てた。
- 非常に見やすく楽しめた。
- 地域に元気を与える番組であった。今後もこのような番組を放送してほしい。

（事務局）

- 今後も、地域に元気を届けられるような番組の企画・制作を行う。

・川辺町行政番組“キャッチ！かわべ”

まちの話題「タイムカプセル発掘！」

内容：1月12日に行われた成人式。

川辺町では毎年この日に、川辺町第2こども園を卒園した新成人たちが集まり、園庭に埋めたタイムカプセルを発掘します。スーツや振袖など晴れ着姿でスコップを持ち、自分たちの手でカプセルを掘り起こす新成人のみなさん。

懐かしの場所で思い出を振り返るとともに、当時の園長先生や担任の先生も駆けつけ、熱いメッセージを送った。

2020年2月4日（火）放送

- 周辺の皆さんが出演しており、心がホッコリするいい番組である。
- 保育園児時の集合写真も使用しており、新成人の様々な表情が出ていて良かった。
- 成人式とタイムカプセルの組み合わせがよい。

（事務局）

- 担当者へ伝え今後の番組制作に活かしていきたい。

【2020年度上期審議対象番組】

・自主制作番組「ウィークリーみのかも」

企画「敬老の日スペシャル」

内容：新型コロナの影響により、各地域の敬老会が中止となったことから企画。

市長からの敬老の日に合わせたメッセージと、市内全12小中学校の代表生徒・児童から地域のおじいちゃん・おばあちゃんへのメッセージを収録し放送した。

視聴者や学校関係者、企画をするにあたり協力いただいた市役所高齢福祉課からは実際に会って地域の高齢者に感謝を伝えられない代わりにこのような企画があつてよかった、との感想が寄せられた。

2020年9月21日（月）～9月27日（日）放送

（主な発言）

- 各学校で工夫して、子供たちが練習し取り組んだ様子がかがえた。
- 様々な取り組みを見ることができて楽しめた。
- マスク着用は残念であるが、コロナウイルス対策を行って取材していることを伝えることも必要。
- 子供たちのありがたいの表現や手紙の文章からより視聴者に感謝の気持ちが伝わったのでは。
- 地域の方と一緒に番組が作られていると感じた。取材の取り組みが大変評価できる。

（事務局）

- コロナ禍においても、感染防止対策を実施の上、取材活動を行っていきたい。

・八百津町行政番組「CCNetやおつ」

まちの話題「【体験レポート】バンジー、とんでみた?!」

内容：今年8月に八百津町にオープンした日本一のバンジージャンプ施設「岐阜バンジー」を取材。

八百津町役場の担当課と広報とリポーターの3人で、体験レポートを収録し放送した。

8月17日（月）～19日（水）の3日間にわたって、オープニングセレモニーの様子、体験レポート、一般来場者の体験の様子を放送。放送後、取材先で多くの町民にバンジーの番組を視聴していただけたと、多数の声が寄せられた。

2020年8月18日（火）放送

(主な発言)

- 臨場感の伝わる良い番組だった。私も飛んでみたいと思った。
- リポーターの体験は見ていて楽しさが伝わる。今後もこのような体験企画を増やしてほしい。
- 観光に繋がるPRをこれからも紹介してほしい。
- 地域の魅力を今後も発信してほしい。

(事務局)

- 引き続き情報収集を行い、地域の魅力を発信していく。

・白川町行政情報番組 “めざまししらかわ”

まちの話題「わたしの地域を紹介します！in 切井」

内容：今年度から制作を開始した、各自治協議会の紹介をする番組。キャスターと自治協議会長によるインタビュー形式で、地域の歴史や、特産、伝統行事などを紹介している。

番組後半はドローンによる映像で、その地域を空からも紹介。

これまで、7つの自治協議会で番組制作を行った。

2020年7月31日(金)放送

(主な発言)

- 地域の取り組み(里山との共存)を紹介されており、地域づくりの手助けになる番組。
- ドローンの映像は今後も有効活用して行って頂きたい。
- 町内で地区の伝統を紹介されていることが良かった。
- 自分の住んでいる地域でも意外と知らないことが多いため、改めて紹介されると喜ばれる。今後も継続して制作をお願いしたい。

(事務局)

- 引き続き情報収集を行い、地域の魅力を発信していく。

・川辺町行政番組 “キャッチ！かわべ”

まちの話題「テレビで敬老会」

内容：社会福祉協議会主催の「敬老会」が新型コロナ感染対策のため中止になった。

同時に毎年敬老会で披露している芸能団体やこども園も発表の場を失った。

テレビを通して敬老のお祝いができないかと、社会福祉協議会、こども園、役場と協力し制作した。9月7日(月)～9月11日(金)を「テレビで敬老会ウィーク」とし、川

辺町長挨拶、社協副会長挨拶、こども園の発表などを日替わりで放送した。  
また、番組司会を既存のキャスターではなく、毎年、敬老会で司会を担当している  
福祉委員にお願いした。

2020年9月7日（月）～11日（金）放送

- 現在のコロナ禍で、町民が表現できるふさわしい番組。
- いい意味で手作り感があって、良い。
- 役場職員が新成人にアンケートをした際、自分の知り合いが出演している行事を見ると回答が多かったため、今後も取材をお願いしたい。

**（事務局）**

- 担当者へ伝え今後の番組制作に活かしていきたい。

以上